

町議会 だより

Nagayo Town
Assembly
Newsletter

3月定例会

- ◎教育・子育て支援の充実 …… 02
- ◎コミュニティバス導入に向け調査 05
- ◎図書館建設予定地の取得 …… 08
- ◎12人が問う 一般質問 …… 09

平成28年4月20日発行
長崎県長与町議会



ワクワク!!今日から1年生



可決
賛成13：反対2

28年第一回定例会を3月2日から22日まで開きました。
28年度一般会計予算をはじめ29議案を慎重に審議し、全議案を可決しました。

教育・子育て支援環境の充実に向けた施策推進に

一般会計予算 121億672万円

※予算の詳細は「広報ながよ4月号」を参照ください。

本会議・委員会での質疑・答弁の一部を抜粋して掲載しています。

徴収業務を強化

問 「徴収業務の一元化を図り徴収体制の組織再編を行う」としているがどう変わるのか。

答 国保税、介護保険料、保育料などの債権も、収納推進課に一元化を図る。

住基カードの使用期間

問 住基カードは今後も使えるのか。

答 発行は終了したが、有効期間内は使用できる。



こども議会で提案

問 提案されたユニバーサルデザインへの自動販売機の設置状況はどうか。

答 役場1階、3階に設置される。(設置済み)



こども目線で鋭い指摘

待機児童の現状は

問 待機児童は何人か。

答 19人である。

問 要因は何か。

答 定数は981人だが、0～2歳児の申し込みが多いことである。今後、めぐみ保育園の建て替え工事が終了したら、0～1歳児の10人増を予定している。



めぐみ保育園 建替え中

スパイラルスライダーの今後



問われる 遊具の安全性

問 中尾城公園のスパイラルスライダーは、改修・点検のため使用を中止しているが、今後利用でできるのか。

答 昨年7月に事故が発生し、利用を中止している。施設が20年を経過しており、修理するには技術的に難しい面もある。財政面をみながら検討をしている。

ふれあい農園 好評

問 ふれあい農園の利用率はどうか。

答 貸出率は高い状況である。その中で、平木場は急傾斜地、駐車場が少ないため借り手が少ない。



町全体で93%が貸出中

運転免許証自主返納

問 免許返納の実績はどうか。また、周知はなされているか。

答 27年度は71件。今後、警察と協力しながら取り組む。また、広報・HPでの周知も行うことになっている。

高田南土地地区画整理事業

問

事業は長期化しており、計画的な事業推進が重要である。なぜ大幅な減額になったのか。

答

都市計画道路西高田線の橋梁および道路の一部完成を目指し、そちらに配分した。高田南土地区画整理事業も重要な案件であり、財源確保を含め、計画的に進めていく。



早期完成が待たれます（28年1月30日撮影）

反対討論

大型事業 財政的足かせに

公共施設の老朽化が全国的な問題となり、本町においてもこれから維持管理型の公共工事の財源対策が課題となる。高齢者への対応や、少子

化対策などのソフト事業への要望も高まっているため、縮小、見直しを指摘してきた大型開発事業が財政的な足かせとなる。（堤）

賛成討論

子育て世代の経済的負担軽減

子ども医療費が小学校6年生まで拡大され、子育て世代の経済的負担の軽減に繋がる。また、児童虐待防止専門員を配置することで痛ましい事件が発生しないよう連携を取り、体制強化を図って欲しい。（安部）

補助金のチェック体制求む

補助金について、必要としているところに十分に補助されているか。効果のチェック体制は機能しているか。今後の見直しも必要ではないかという指摘もあるが、子育て支援、定住促進、障がい者福祉に重点をおいた予算である。（金子）

全会一致
可決

例年通りの予算編成に

駐車場事業特別会計予算は、歳入歳出それぞれ693万2千円

問

施設整備工事費の箇所はどこか。

答

消防施設点検整備などを考えている。

問

建設物・建設設備定期報告委託料は何か。

答

施設・設備についての、3年に1回の法定点検費用である。

全会一致
可決

長与町職員の給与に
関する条例の一部を
改正する条例

今回の条例の改正は、人事院勧告の内容に準じて、町職員の給与の改定を行うものです。

人事院勧告により、0.4パーセント、初任給で2500円の引き上げとなります。

また、6月と12月の期末勤勉手当の総支給割合が4.2月分となります。

問 今までは12月議会で上程していたが、3月になった理由は何か。

答 国が年内ではなく、1月になってから法律が改正されたために3月となった。

問 この改正により、増額分は総額でいくらになるのか。

答 給与で
273万9千円。
勤勉手当で
556万2千円
となる。



全会一致
可決

長与町行政不服
審査会条例

この条例は、行政不服審査法の施行に伴い、新たに制定されたものです。住民が行政庁の処分不服がある場合は、従来は異議申し立てをして決定されていたものが、今後は、審査請求ができることとなります。また審査請求があると審理員の審理・第三者機関の審査を経て、採決がなされます。

この条例により長与町行政不服審査会が設置され、委員5人以内で組織されます。委員の任期は3年です。

問 条例には除外規定がない。規則には「自己の利害」とあるが、この範囲は。

答 本人に関することと考えている。

問 父母、子などまで範囲を広げ、具体的に示すべきと考えるがどうか。

答 他自治体では3親等など、具体的に除外規定を示しているところもある。規定に入れていきたい。

全会一致
可決

特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償
に関する条例の一部を改
正する条例

この条例の改正は、報酬及び費用弁償について新たに追加するものです。主な改正内容は次のとおり。

- 長与町次世代育成支援対策地域協議会を削除。
- ひばり学級療育指導員840円を療育指導員に改め1220円とする。
- 収納推進専門員の報酬額20万円を24万円にする。
- 長与町まち・ひと・しごと創生推進会議の新設。
- 児童虐待防止専門員の新設。
- 重症化予防指導員の新設 など。

問 重症化予防指導員の18万円の積算はどうしたのか。

答 9時から16時までと短くした。助産師と合わせた。

問 収納推進専門員20万円を2割も上げて24万円にした根拠は何か。

答 専門性があり上げたものである。

問 専門性となると、教育指導員も専門的知識がある。他との均衡をとるべきであるがどうするのか。

答 今後検討する。

全会一致
可決

長与町職員の
退職管理に関する条例

この条例は、職員の退職管理の適正確保のため新たに制定されるものです。離職後再就職した職員は、2年間請負や契約などについて働きかけをしてはならないこととなっています。

また、管理または監督の地位にある職員であった者が、営利企業などに就いた場合は、任命権者に届け出なければならぬとされています。

問 過去に、こういう働きかけをした事例はあるのか。

答 過去の事例は聞いていない。

問 地方公務員においても、防止するという趣旨なのか。

答 国においては、厳格な規定を設けている。地方公務員においても、同様な措置を求めている。

高齢者の非課税世帯に3万円支給されます

全会一致
可決

27年度補正予算は1億9792万円を減額し、総額126億5177万円となります。

平成27年度長与町一般会計補正予算第4号

補正の主な内容



街路整備工事費	△2億533万円
長与町土地区画整理事業特別会計繰出金	△1億1392万円
年金生活者等支援臨時福祉給付金	9600万円
高田南土地区画用地購入費	3590万円
後期高齢者医療療養費給付負担金	1154万円

主な質疑

マイナンバー交付

マイナンバー制度はシステム不具合により交付が遅れているが、町の業務に影響はないのか。

答

受付の許容範囲を超えたため交付処理ができていなかったが、現在はスムーズにできている。

榎の鼻橋 工期

榎の鼻橋の油圧機ジャッキの確保ができず、工期が遅れていることに対してペナルティーを課すべきではないか。

答

工事が集中しており入手が困難だったため、業者側の不手際による工期延長ではないので、ペナルティーは考えていない。

国の補助金減額の影響

国の補助金の減額により土地区画整理事業などの工期が遅れている。緊張感をもって取り組むべきではないか。

答

満額確保を目指して活動したい。

全会一致
可決

平成27年度長与町一般会計補正予算第5号

コミュニティバス導入に向けての調査委託

コンパクトで元気なまちづくりプロジェクト



コミュニティバス導入に向けた調査委託料
472万円

国に地方創生加速化交付金3628万円を申請し、これを財源とする一般会計補正予算(第5号)が上程され、委員会審査において可決されていきました。しかし、交付金の申請が不採択となり、財源が無くなったため、この議案は撤回されました。その後、一般財源により、地域公共交通網改善計画策定業務委託料のみを上程した新たな一般会計補正予算(第5号)が本会議にて上程されました。

主な質疑

問 今後の計画、内容はどうか。

答 コンサルタント業務のみ計上した。内容は、現状調査・課題の分析・実施方針の検討である。

問 やる気はあるのか。当初予算になぜ上げなかったのか。

答 以前から努力はしてきた。交付金を予定して当初予算に入れなかった。

問 具体的委託先や今後の計画はどうか。

答 新年度に入ったら契約を締結し具体的に進めていきたい。

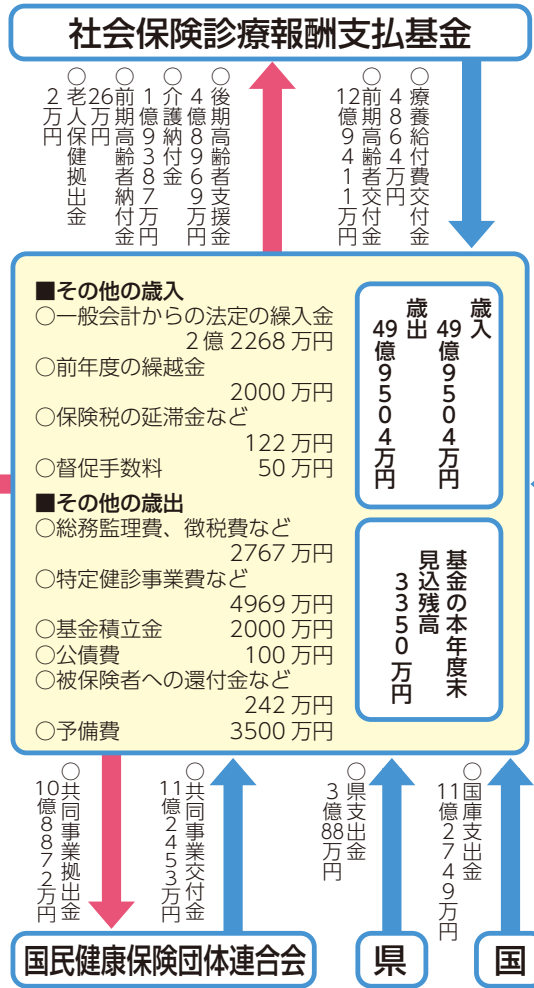
可決
賛成13：反対2

医療情報提供事業を開始

国民健康保険特別会計予算

国民健康保険の被保険者

見込世帯数 5365世帯
見込被保険者数 9355人



1万円以下は四捨五入

28年度は、5365世帯、被保険者9355人を見込んだ予算が生まれ、歳入歳出49億9504万円としています。また、28年度から医療費抑制が課題と考え、重症化予防の取り組みで特定健診の目標を55%と見込み、かかりつけ医との連携で医療情報提供事業の新たな取り組みを推進します。

反対討論

さらに負担が増える

町独自の予算措置など、手厚い政策で、医療費抑制など事業を進めることが必要。負担の軽減対策が講じられておらず、さらに負担が増える結果となっている。(河野)

賛成討論

医療費のさらなる抑制を

保険料の納付環境の整備や保険料の7割、5割、2割軽減など納付しやすい環境整備を行っている。国民健康保険の安全化、健全化を維持していくためにも医療費のさらなる抑制を進め、町民一人ひとりが健康維持に取り組んでいくことに期待する。(饗庭)

可決
賛成13：反対2

後期高齢者医療特別会計予算

歳入・歳出 4億4210万円
見込被保険者数 4507人

主な質疑

問 督促以後の徴収は、収納推進課か。
答 原則はそうだが、ケースにより対応していきたい。

問 低所得者に対する負担金の対象人数は。
答 2447人である。

反対討論

保険料の値上げに直結する

一日も早く廃止し、高齢者が安心して医療を受けることができる制度に転換すべき。医療費給付費が増加すれば保険料の値上げに直結する。(河野)

賛成討論

年々充実した取組となっている

高齢者の活力低下対策など、事業は年々充実した取組となっている。また、データヘルス計画などにより効率的・効果的な保険事業も始まる。(分部)

可決
賛成13：反対2

本年度は高田中学校区で 予防チエツク 介護保険特別会計予算

第1号被保険者

○第1号被保険者保険料
7億261万円

見込被保険者数 10062人
見込被認定者数 1883人

社会保険診療報酬支払基金

○支払基金交付金
8億188万円

■その他の歳入		歳入	歳入
○一般会計からの法定の繰入金	4億2079万円	29億5172万円	29億5172万円
○督促手数料	6万円		
○前年度の繰越金	1000万円		
○保険税の延滞金など	0万円		
○諸収入	1万円		
■その他の歳出			
○総務監理費、徴税费など	5264万円		
○被保険者への還付金など	71万円		
○公債費	50万円		
○予備費	1200万円		

○県支出金
3億9286万円

県

○国庫支出金
6億2351万円

国

介護サービス事業者等

○保険給付費
28億4087万円

介護サービスの提供に対して、9割分の利用料が保険給付費として国民健康保険団連合会を通して支払われます。

介護予防に取り組む地域支援事業等

○地域支援事業費など
4500万円

◇地域支援事業
えんじよい貯筋教室、お元気クラブ、めだか85等

1万円以下は四捨五入

28年度は、被保険者10062人、被認定者1883人と見込んでいます。取組みとしては、「お元気クラブ」を図書館から高田郷のふれあいセンターに移設、めだか85の開催場所を老人福祉センターと長与ニュータウン防災センターに新たに追加し、4カ所から6カ所に増やす予定です。本年度は高田中学校区にお住いの65歳以上の全員に介護予防に取り組むための基本チエツクリストを送付する予定です。

反対討論

介護が受けられない
政府が進める介護事業は、高齢者などの利用者にとって、厳しい内容が示されている。保険料は取られても、介護が受けられない状況を作り出している。
(河野)

賛成討論

介護予防事業の充実
一次予防事業としての、めだか85、サポーターポイント制度、二次予防として、えんじよい貯筋教室、地域支援自立事業の脳トレ教室など予防に積極的に取り組み、介護予防事業の充実が図られている。
(饗庭)

その他の議案

全会一致 可決
長与町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

全会一致 可決
長与町特定教育・保育施設の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例

全会一致 可決
平成27年度長与町国民健康保険特別会計補正予算
(第3号)

全会一致 可決
平成27年度長与町後期高齢者医療特別会計補正予算
(第2号)

全会一致 可決
平成27年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算
(第2号)

全会一致 可決
平成27年度長与町下水道事業会計補正予算
(第2号)

擁壁工事開始と進む三千隠線整備で着々と完成へ

平成28年度 長崎都市計画事業 長与町土地区画整理事業特別会計予算

可決
賛成13:反対2

予算の総額は、歳入歳出それぞれ4億4372万円とし、高田南土地区画整理事業は26年度末で81.6%の事業進捗となります。審査では工事の進捗度や今後の見通しなどについて慎重に審査し賛成多数で可決しました。



現地にて状況確認

賛成討論
つらなる工事の促進を
今後の事業については、新たに住民の転居など無く、山林や雑木林などが多く、工事の進捗スピードは速くなる。町づくりの観点からも今後のさらなる工事の促進を願っている。(西岡)

反対討論
無責任である
長年事業に協力してきた住民も、事業の進捗にしびれをきたしている。この事業の解決方法を早急に明らかにすべきである。事業が遅れても解決方法を明らかにしていない。無責任である。(河野)

老朽化した水道施設の維持管理に6億8877万円

平成28年度 水道事業・下水道事業 会計予算

可決
全会一致

28年度の水道会計予算・下水道会計予算については、工事内容、契約状況、未収金の状況など慎重に審査し、全会一致で可決しました。

水道事業会計予算

収益的収入	7億8,111万円
収益的支出	6億8,877万円
資本的収入	2,141万円
資本的支出	4億5,246万円
給水戸数	15,684戸
年間総給水量	3,591,054m ³
一日平均給水量	9,839m ³



浄化センター制御室

下水道事業会計予算

収益的収入	10億3,191万円
収益的支出	9億8,619万円
資本的収入	1億2,078万円
資本的支出	4億3,799万円
排水戸数	15,629戸
年間総排水量	4,483,877m ³
一日平均排水量	12,285m ³

- 主な質疑** 問 委託先の選定方法はどうか。 ▶ **答** システムの総合的な視野で、1社随意契約となっている。
 問 委託方法の見直しはどうか。 ▶ **答** 社会情勢も考え、研究していきたい。

ヴェーテラス長与北陽台 公益施設用地5億4700万円

土地の取得について

可決
賛成13:反対2

図書館建設用地 10395.7m²



現地にて状況調査

賛成討論
一定の理解をつとめる
契約金額については、設定した路線価を参考に、組合で策定した額で一定の理解をしている。図書館基本構想のなかで、床面積3000m²の平屋で、駐車場100台を確保する、ゆとりある配置になっているとの見解である。(浦川)

反対討論
納得しづらい
住民から依然として、区画整理地への図書館建設に疑問が多い。用地取得の経緯に納得できない。町の財政状況からも考えると、用地取得はするべきではない。(河野)

12人が問う

一般質問 質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。
制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事 質問した議員が執筆したものです。
原稿は、原則として1000文字以内で要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧 会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町ホームページで閲覧できます。

掲載ページ

10	岩永政則 議員	① 国の方針と本町の施策の整合について ② 長与町図書館の建設について
11	吉岡清彦 議員	① 新図書館建設について ② 資源化物の拠点回収について ③ 新ごみ焼却施設について
12	饗庭敦子 議員	① 危機管理体制の強化について ② 聴覚障害者支援について
13	河野龍二 議員	① 子育て支援の拡大について ② 高田南土地区画整理業の今後について
14	西岡克之 議員	① 福祉問題について ② ふるさと納税について
15	分部和弘 議員	① 安全安心な町づくりについて ② 学校教育の充実について ③ 農業施策について
16	浦川圭一 議員	① 花いっぱい運動の一環としての花植えについて ② 過去の一般質問における答弁のその後の経過について
17	山口憲一郎 議員	① 高齢者の住み易い、明るい町づくりについて
18	堤理志 議員	① 子育て支援について
19	金子恵 議員	① 協働のまちづくりの推進について ② 投票率向上の取り組みについて
20	安部都 議員	① 障害福祉行政について ② 若者たちの投票率向上を図るための施策について
21	中村美穂 議員	① ふれあいセンター駐車場出入口の安全対策と施設の補修について ② フレックスタイム制の拡充について



子育て支援強化策を図れ

回答 医療費の助成拡充を図る

いわながまさのり
岩永政則 議員

■議員

農政新時代の中で、農林水産業では、付加価値をさらに高め、所得の倍増、農地の集約の加速など示され、本町の今後の振興対策はどうか。

■町長

基幹作物である柑橘の外国産農産物との差別化を図るため、透湿性被覆資材による品質向上対策、改植更新、冷風定温貯蔵技術の確立、普及・ブランド化による付加価値を高めた農産物の生産を支援する。またオリーブの商品開発やジャムなど既存加工の瓶ラベルなどリニューアルによる6次産業化への取り組みを行っている。

■議員

中小・小規模事業者の設備投資および減税についてはどうか。

■町長

現在国会において審議中であり、どのような設備が対象となるか、明確に示されていない。

■議員

地方創生交付金によって応援するようになってきているが、本町の取り組みはどうか。

■町長

国は27年度補正予算にて、「地方創生加速化交付金」を創設し支援することとしている。本町は「コミュニティバス」または乗合タクシーの導入事業」を申請している。現在、内閣府において審査中であり評価基準を満たしていると判断されれば、3月下旬に決定される。事業費は3千6百万円。28年度中、試験運行を目指す。

■議員

人口減少化を食い止め、子ども・子育てについての支援強化策についてはどうか。

■町長

26年度末の保育所数は7園、定数820人。今年度は、10園981人を確保。医療費助成拡大（現在就学前までを小学校までに）を図るなど、子育て世帯の経済的支援に努めていく。

■議員

1億総活躍への挑戦について、介護離職ゼロとして介護人材を確保していくようになってきている。介護離職の動向とその対策はどのようなになっているのか。

■町長

国の動向を注視しながら、適切な時期に第7期介護保険事業計画を策定していく。

問 図書館の建設はいつか

答 課題山積 事業の優先順位を考慮

■議員

図書館の建設について12月議会会で土地取得のため、基金の増額に対する条例が賛成多数で可決されている。その折財源の確保、町民の意見をよく聞くよう指摘していたところである。そこで相手方との協議状況、土地取得の議会への提案時期、図書館の建設はいつか。

■町長

現地の確定測量が終了し



役場正面高台へ…新図書館建設予定地

たので、本議会に土地取得の契約について提案している。建設時期は、都市計画道路西高田線や高田南土地区画整理事業など課題が山積。優先順位も考慮し、一定のめどがついた時が図書館建設の時期と思っている。

新図書館の具体策はどうか

回答 長与にあったものにするよう努力する



よしおか きよひこ
吉岡 清彦 議員



豪華さはいらぬ 新図書館

■ 議員

新図書館の具体的な案はできたのか。

■ 町長

新図書館建設にあたっては、事業進行中である都市計画道路路西高田線、高田南土地区画整理事業の早期完成など、これらの事業の進行を考えに入れ、「長与町新図書館基本構想」にもあるように、有利な国庫補助の活用を条件として、建設計画・財政計画を策定していく必要がある、まだ、案はできていない。

■ 議員

維持管理費は現状と比べてどうか。また、人員の配置はどうか。

■ 町長

人員の配置や、維持管理についても、現在のところ内容の詳細までは決めていない。効率的な運営を前提として本

町のサイズにあった図書館を計画すべきと思っている。

現状の維持管理で

■ 議員

現状の維持管理の範囲とすべきと思うがどうか。

■ 町長

建設への第一歩となる図書館建設用地の購入へ取り組む。今後、新図書館建設については、現在進行中である事業などの課題を解決しつつ「長与町新図書館基本構想」の意見も最大限尊重し、本町のサイズにあった新図書館建設の実現に向けて努力していく。

■ 議員

住民の行政離れがある認識すべき

■ 町長

精進を重ねて努力していく

■ 議員

27年の12月議会で3千万円の費用をどう捻出するのかと私に質問したが、それを考えるのが町長であり全職員である。それができなければ辞職すべきである。

■ 町長

3千万円の費用が捻出され

れば、ステーション回収に変更すると発言したのではない。地球温暖化対策をはじめ、資源の有効利用、ゴミの減量化およびリサイクル意識の向上を図る観点から、当面の間、資源化物の拠点回収を継続していく。

回収費用の削減策

■ 議員

回収費用の削減策として、回収業者に直接家で引き取ってもらう方法もあるがどうか。

■ 町長

現在のところ、資源化物の拠点回収を他の方法に変更する計画はない。

■ 議員

回収費用の削減策として、ステーションで回収分を町の歳入とする方法もあるがどうか。

■ 町長

資源化物拠点回収に対する声

住民の声

- 当番が辛い
- 運搬が辛い
- 朝から騒々しい
- 悪代官みたい
- 早く解決してほしい

資源化物拠点回収に対する声

■ 町長

考えはない。

■ 議員

常設の拠点回収場所を各自治会に設置する件はどうなっているか。

■ 町長

設置に至っていない。

■ 議員

住民意識調査で資源化物の取り組みが「住みたくない人」だけになっていたが、なぜか。

■ 町長

「住みたくない」理由を尋ねなかった。

■ 議員

住民の行政離れがある。次期町長選の出馬はよくないと思うがどうか。

■ 町長

精進を重ね努力する。

■ 議員

齊藤地区の排水対策はどうか

■ 町長

解決に向けて努力していく

■ 議員

齊藤地区の排水対策はどうか。

■ 町長

解決に向け努力する。



あいば あつこ
響庭 敦子 議員

大雪警報 危機管理は大丈夫か

回答 災害警戒本部を立ち上げた



40年ぶりの大雪 長与町役場屋上より

■ 議員

1月24日は、未曾有の大寒波に襲われ、各地で大雪となり、長崎市では統計以来最高となる17センチの積雪を記録した。積雪の影響で道路や交通機関がマヒしたため、25日は大半の学校は臨時休校を決め、会社も臨時休業また自宅待機とするところもあった。記録的な大雪の影響で、県内では車のスリップ事故が多発し、転倒などで1人が重傷、5人が軽いけがをされたと報道された。40年ぶりの大雪で想定外のこととは十分理解しているが、危機管理体制は十分に機能されたか。

■ 町長

24日は午前5時30分に管

理課職員が5人出勤し、町内2事業者と道路や橋梁への融雪剤の散布を行った。また、午前7時45分に水道課職員5人が出勤して、水道管凍結や破損などの応急対応に当たった。その後、8時26分に大雪警報が発表され、災害警戒本部を立ち上げるため、総務課職員が3人出勤し、各種町内放送や県などの関係機関との連絡調整を行った。

■ 議員

「危機管理は大丈夫か」という新聞報道があり、住民の不安があったと思う。また、全国紙では「長与町長、大雪時に新年会で飲酒 警報下、副町長も同席」今回の新聞報道について町長に伺う。

■ 副町長

私自身の認識が甘かったということとは認めざるを得ない。

危機管理意識を

■ 議員

本町は幸いにも災害が少な

いので危機管理意識がすごく低いのではないかと。また、防災体制は整っていると聞いているが飲酒していて本当にできるのか。

■ 町長

後援会は、私的なことだ。災害について確認も行った上で開催した。今後は十分注意して反省材料として、次につなげたい。

■ 議員

町民への説明はどうするか。

■ 副町長

現段階では想定していない。

■ 議員

※セーフコミュニティの認証が東日本大震災以降、関心が急速に高まっているが町の考えはどうか。

■ 町長

5つのコミュニティや自治会を始め、各種団体・組織で効果的な活動をしており現在は考えていない。

問 どうする 難聴児への授業支援

特別支援学級を
立ち上げる

■ 議員

障害者差別解消法が4月1日施行。難聴児への授業支援はどうするか。

■ 町長

小学校で、難聴児を対象とする特別支援学級を立ち上げ、子ども一人ひとりの障がいにかめ細かい教育を推進していく。

■ 議員

要約筆記パソコンが全国的に増えているがどうか。

■ 福祉課長

町では、まだ現在はパソコンではなく、手書きでもやっているかと一定判断している。

※セーフコミュニティ

自然災害のみならず過失、故意、犯罪等も含めてすべてのいろいろな原因による事故やけが、やけど等から、未然予防、もしくは再発防止を地域を構成するさまざまな主体が連携して取り組んでいくという取り組み。

小・中学校にエアコン設置を

回答 諸課題の解決後考えたい



かわの たつじ 龍二 議員

■ 議員

全国の小中学校普通教室工
エアコン設置率は、約30%と前
回調査より、11ポイント増加
している。

本町の総合戦略「子育て環
境に磨きをかける施策展開が
必要」を実現するためにも、
エアコン設置ができないか。

■ 教育長

設置には、約3億7千万円
の費用と、年間約480万円
の冷房代が予測される。学校
などの老朽化が進み、整備が
必要なため、現時点では考え
てない。

■ 議員

いつの時点で、設置可能と
考えるか。

■ 教育委員会総務課長

30年以上過ぎた校舎の改修
などがあり、整備が終わらな
いと困難と考える。

■ 議員

全国では設置が進んでい
る。設置できる時期を示すべ
きではないか。

■ 教育長

いずれは必要と考える。諸

課題が解決後考えていき
たい。

給食費の無料化は

■ 議員

学校給食の無料化も子育て
支援の施策になる。全国の自
治体では、給食費の無料化で、
子育て世代の人口が増えた事
例がある。給食費の無料化が
できないか。

■ 教育長

無料化には約1億5千万円
の費用が掛かる。調理室など
の更新も考えると難しい。

■ 議員

エアコン設置も、給食無料
化も子育て支援に効果があ
る。町の将来を考えると、図
書館などの大型事業に莫大な
費用をかけるより、子育て支
援を充実させるべきではない
か。

■ 町長

現在でも、子育て支援の施
策を数多く取り組んでいる。
図書館などの緊急課題も解決
させる必要がある。

通級教室の増設を

■ 議員

通級指導教室を、すべての
学校に設置する考えはない
か。

■ 教育長

現在、長与小・南小・長与
中の3校にある。
他校の生徒は、週1回保護
者と一緒に利用している。国・
県に増設を働きかけたい。

■ 議員

利用者からは、通級指導教
室に通うことで、心配だった
問題が改善されたと寄せられ
た。町単独でも教員を雇用し、
増設できないか。

■ 教育長

県教委に採用された教員が
いないと設置できない。教員
の増員も含め働きかけたい。

問

高田南区画整理
32年に終われるか

答

厳しいと考える

■ 議員

高田南土地区画整理事業



事業が終わらない高田南土地区画整理事業

は、32年まで完成年度が延長
された。32年までに完成でき
るのか。

■ 町長

厳しい状況にある。

■ 議員

移転生活を余儀なくされて
いる人に、現状を知らせる、
報告会などを行うべきではな
いか。

■ 都市整備課長

一年に一度、仮住居の契約
の折に、事務所に訪れるので、
その時に説明できる。



にしおか かつゆき 西岡 克之 議員

高齢者 I C T見守りの今後は

回答 社会福祉協議会の見守りへ移行

■ 議員

百合野地区で実施している I C T見守りは今年度で終わりだが、3年間の総括はどうか。

■ 町長

当初より機器の不具合があり解消に努めたが、最後まで安定的な運営とは言いがたぐ、信頼性に疑問が残るため今年度で終了する。

■ 議員

3年間で使用した本町持ち出しの金額はいくらか。

■ 企画課長

625万7982円である。

■ 議員

本来このようなシステムは本町のように28平方キロメートルしかないようなコンパクトな自治体にはそぐわない。今後、このような機械に頼らずに社協で行っている、顔と顔を合わせて見守る制度があるのでそれを推奨する。

I C T見守りが終了した百合野地区のその後の見守りはどうするのか。



始まるよ小学生まで 医療費助成制度

■ 福祉課長

現在、百合野地区では社協の見守りが実施されている。地元自治会と相談して追加でお願いしたい。

児童医療費無償化

■ 議員

12月議会で児童・生徒の医療費無償化について質問したがその後の進展を伺う。

■ 町長

本年4月より小学生まで助成を実施する。

■ 議員

周辺自治体はすでに小学生まで実施している。これは自治体間競争だ。本町は後から本制度の実施を決めた。すでに周辺自治体に負けている。今回、中学生までに対象を広げてはどうか。

■ 町長

予算の関係もある。今回は小学生までにしたい。

■ 議員

対象者に対して支払いは現物給付か、償還払いか。

■ 福祉課長

償還払いである。

問 ふるさと納税の取り組みは

答 所管を替えさらに取組を実施する

■ 議員

ふるさと納税については、他自治体はすでに多額の寄付を集めている。本制度は自治体のアピールになるばかりか、地域の特産品紹介や、地域農業、漁業、商業振興にも役立つ。

■ 議員

現状のままか、今後の取組はどうするのか。

■ 町長

所管替えをして、地元産業の活性化のため、商工会、農協、漁協などと協議して地元特産品の品数を増やし、パンフレット、ホームページの充実を図り寄付希望者へのさらなる周知を図る。

シーサイドエリアの活性化は

回答 新しい観光名所としてPR



わげべ かずひろ 和弘 議員



活性化で変わりゆくシーサイド

■ 議員

シーサイドエリアでのイベント開催計画および活性化についてはどのように考えているのか。

■ 町長

長与シーサイドストリートをコースとした「ながよヘルシーウォーキング大会」を「長与シーサイドマルシェ」と同時に開催することで、PRとマルシェへの集客を図り、町内外から多くの来場者で賑わうイベントとして活性化を図る。さらに大村湾を望む風光明媚な新しい観光名所としてPRし、交流人口の増加と活性化を図っていききたい。

■ 議員

空き家対策の取り組み状況はどうか。

■ 町長

県および21市町、不動産団体などからなる「長崎県空家対策協議会」を設立し、県および各市町、関係団体に相談窓口を設置。本町では、相談窓口を管理課に設けた。相談を受けた後、相談内容を精査し所管課にて対応している。

■ 議員

町長が思うまちづくりについてはどうか。

■ 町長

「住みたい・住み続けたい・住んで良かったと言われるような幸福度日本一のまち」を

「まちづくりテーマ」として、「機能的で魅力と活気にあふれたまち」「安心してずっと住めるまち」「子どもを育てたくなるまち」の戦略プロジェクトを中心とした各分野の施策・事業の展開を図っていく。

問 食育指導状況はどうか

答 食に関する指導の全体計画を策定

■ 議員

食育指導と給食管理状況についてはどうか。

■ 教育長

各学校においては、食に関する指導の全体計画を策定している。家庭や地域との連携を図りながら、各教科や道徳、特別活動など教育活動全体を通じた取組や、給食週間には郷土料理の提供・地産地消の取組も行っている。

■ 議員

児童生徒の健康管理状況はどうか。

■ 教育長

日々の「健康観察」において、児童生徒の健康状態や感染症

の罹患状況を把握し、即時に対応できる体制を整えている。

■ 議員

図書サービスの充実の状況はどうか。

■ 教育長

今後も図書関係者の合同研修会を開催し、「子ども達と学校の図書」「未来に向けた長与町図書館の在り方」などハード・ソフトの両面から、環境整備や人材育成に努めたい。

問 今後の農業支援についてはどうか

答 外国産オレンジとの差別化を図る

■ 議員

グローバル化が進展する中、本町での今後の農業支援についてはどうか。

■ 町長

外国産オレンジとの差別化を図る「品質向上対策」や「競争力のある品種へ改植更新」高単価販売につながる「冷風低湿貯蔵技術」の確立など、ブランド化による付加価値を高めた農産物の生産や販売をより一層支援する。



宿根草での植栽も検討すべき

回答 庁舎周りで試験的に行う



雑草に浸食されている状況

- 議員 花植えの実施にかかる事業費はいくらか。
- 町長 花苗、堆肥代および準備のための委託料として約290万円となる。
- 議員 植え付け後の管理体制はどうなっているか。
- 町長 草取りなどを年2回道路管理者で行っている。
- 議員 生育状況についてどう感じているか。
- 都市整備課長 雑草が強くなり枯れた苗も多くある。

- 議員 経費の削減、管理業務の軽減を求めて宿根草を含む多年草での植栽も検討すべきと考えるがどうか。
 - 町長 庁舎周りで試験的に植えつけてみる。
- 問** 町に対する議員活動公表すべき

答 公表する予定はない
- 議員 議員活動において行う町への要望、提案、申出などの公表については、その後どうなったか。
 - 町長 議会においては「議会だより」などで、また議員もブログなどで多岐にわたる議員活動の情報を発信しているので、町に対して行われた活動のみを抜粋して公表することはしない。
 - 議員 多くある情報のほとんどが公表されているので、ほんの一部である町に寄せられた情報は公表しないということではなく、その情報を公表する

- 議員 ことで100%に近い情報を発信できる、ということが重要と考えるがどうか。
- 総務課長 大きい規模の県、町、でやっているところはあるが、近隣市町の動向を見ながら考えていく。
- 議員 議員16人の小さい規模だからできると思っている。現在、前大臣の金銭授受問題が報じられているが、こういった問題も町に置き換えて考えた時に、一番迷惑するのが話を持ってこられた町であって、町に対して行う議員活動の公表、このことが制度上確立されれば、事件が発生することすらないだろうし、そういう悪しき事案の抑止になると考えるがどうか。
- 町長 今回は6月議会での質問の結果についてだったので、今日の時点では、公表しない。

長与川浚渫要望

■ 議員 長与川の浚渫の要望について、その後の経過はどうなっ



土砂の堆積が多い長与川

- 町長 県より、現状把握の測量を行い、その後、対応を検討すると回答を受けている。
- 議員 現在橋梁の工事については、河川水を排除し施工しているので、その間に浚渫の工事ができないかと思い9月議会が質問した。水を貯め始める時期はいつか。
- 都市整備課長 5月から10月まで水を貯めている。
- 議員 改めて水を貯めたらやってもらえないのではないか。
- 課長 多く土砂が溜まっているので測量の結果で10月以降の発注になると思う。

お年寄りに優しい町長与を目指せ



やまぐちけんいちろう
山口憲一郎 議員

回答 住みやすい町づくりに取り組む

■ 議員

町の高齢化は、今後一層進展していくものと思われる。増加するお年寄りが、幸せを実感できる政策の充実・強化に向け、今後の課題や展望について聞く。高齢者施設の火災や、職員による虐待などが多発しているが、町の安全性確保はどのようになっているか。

■ 町長

厚生労働省令で定められた基準に基づき、施設としての最低限の安全性は確保されている。

■ 議員

高齢者施設の避難訓練や職員の指導、災害・事故時のマニュアルなど、行政としてどのように監督しているか。

■ 町長

町内の高齢者施設においては、基準の順守はもちろん、安全性を含めたサービスの質の確保、向上について指導、助言を積極的に行っていく。

■ 議員

健康で長生きすることが大切と思われるが、健康寿命の延伸に向けてどのような対応がなされているか。

■ 町長

町の健康増進計画である「健康ながよ21」で目標に掲げて取り組んでいる。

■ 議員

具体的な施策はどのようなになっているか。

■ 町長

三つの方針で進めている。
①「生活習慣病の発症予



生きがいをもっていつまでもお元気に

防と重症化予防の徹底」

②「社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上」

③「地域社会の健康づくり」
これらを効果的に展開していく。

■ 議員

元気なお年寄りの中核として、老人クラブの役割は欠かせないものと思うが、クラブの加入率低下など課題もあると聞く。どのように対応しているか。

■ 町長

加入率は若干下がっているが、本町の老人クラブ連合会では6年連続で会員総数を増やしている。今後とも引き続き老人クラブの活性化について支援していきたい。

■ 議員

高齢者世帯・独居者など要支援者に対しては、災害時どのような対処していくのか。

■ 町長

日ごろからの民生委員による見守りや、災害時の注

意喚起、避難場所の情報提供などお願している。また、

避難行動要支援者名簿の作成も進んでおり、支援の必要な人への対応を強化していく。

■ 議員

日常生活の不便さ改善に向けて、どのような施策がとられているか。

■ 町長

災害、犯罪、火災、交通事故などから住民を守るため、安全な生活環境を整備し、安心して日常生活が送れるよう努力している。また、公共施設のバリアフリー化の推進も図っている。



困窮する子育て世帯に対処せよ

回答 検討していく

つみ さとし 議員

■ 議員

全国的に子育て支援のあり方が注目を集めている。充実させた内容は何か。

■ 町長

保育ニーズが増えているので、定員を161人分に拡充した。1〜2歳児をさらに受け入れできるよう調整していきたい。その他、子育ての不安や孤立感に応える事業や、放課後児童クラブへの支援などに努めていきたい。

■ 議員

「子育て世代の貧困」がクローズアップされているがどうか。

■ 福祉課長

就学援助の状況や生活保護など調査した結果、子育て世帯の12%が貧困に陥っている。

■ 議員

収入が標準的でも、親族への経済援助や債務などにより、外からは見えない貧困があるが、つかんでいるか。

■ 課長

一定以上の収入がある家庭でも借金が多い家庭がある。その場合、生活設計の建

て直しを支援する機関などにつなげる対応をしている。

■ 議員

福祉部門はこの間、保育料引き下げや、子ども医療費の助成など、子育て世代の経済的变化に対応した取り組みが始まりつつある。しかし、学校教育については至っていないのではないか。

■ 教育委員会理事

経済的に困難な家庭に対しては就学援助の制度があり対応している。

■ 議員

就学援助は従来からの制度であり、格差拡大に対応した制度とはいえない。中学校の入学時の出費に苦慮する保護者が多く中、制服や学用品の譲渡会などを教育委員会や校長会で協議してはどうか。

■ 教育長

各学校で同様の取り組みが実施されている。給食費の未納世帯を訪問し、必要保護に該当し申請したケースなども多くある。

■ 議員

修学旅行の保護者負担はどのくらいになるのか。

■ 教育委員会理事

小学校で約2万円、中学校では約5万円である。

■ 議員

特別な事情がある家庭に配慮する制度はないのか。

■ 教育長

保護者への周知を早めたり、経費節減に努力している。

■ 議員

福祉部門と教育部門とで、子育て世帯の負担軽減策のギャップが広がるおそれがある。対策を検討すべきではないか。

■ 教育長

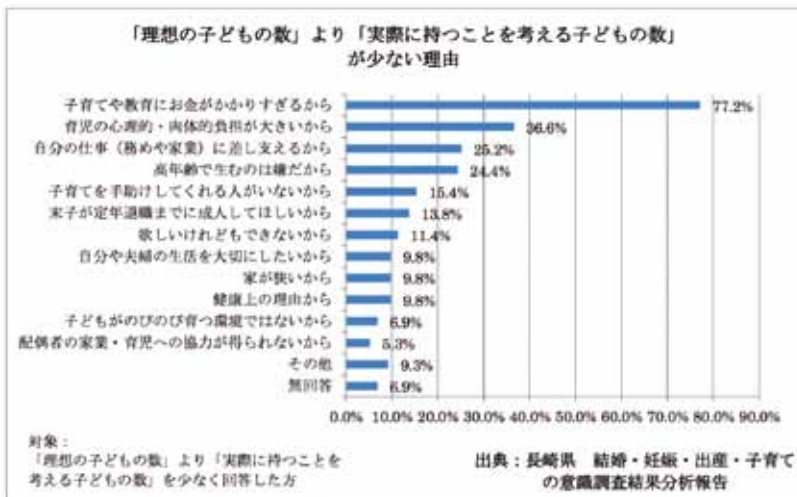
指摘を受けとめ検討していく。

■ 議員

児童虐待や育児放棄など、痛ましい事件が報道されているが、本町の状況はどうか。

■ 町長

26年度13件の通報や相談があった。うち児童虐待が8件あり、支援、見守りをしている。



待たなし、子育て・教育の負担解消策

職員の地域貢献を人事評価項目に



かねこ めぐみ
金子 恵 議員

回答 入れていないが積極的と評価

■ 議員

人のつながりが希薄になり、行政も細かいところまで関われない時代になった。各々の役割を明確にし、長与町協働のまちづくり基本方針も見直す必要があるのではないか。

■ 企画課長

時代に即した見直しが必要になってくると思う。



お互いの理解と協力で
住みよいまち
づくりを!!

職員の地域貢献度

■ 議員

協働型社会を構築するためには協力が必要である。

方針に職員の積極的な参画とリーダーシップの発揮が記

されている。山口県萩市では

「人事評価実施規定」に地域貢献を盛り込んでいる。地域に根差した活動をしている職員に対し、「地域貢献度」を人事評価に加えるべきではないか。

■ 町長

職員が協力することは至極当然と思っている。

意識の高い職員が多いということだと考える。

■ 議員

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」に長崎県知事が参加している。この場合は、活動評価を方策の一例として挙げている。今後、この様な流れになることが見込まれる。また、知事は退職者を送る際、「退職し、地域に戻ったら地域に貢献する活動を行ってください。」と申し添えるということである。職員の意識高揚のためにも取り組んではどうか。

■ 町長

人事評価には入れていないが、地域に貢献している

職員は積極的であるという評価はしている。

問 整えよ
有権者の投票環境

答 まず意識高揚の
啓発を行う

■ 議員

大分市は、18〜20歳の新有権者に選挙リーフレットを郵送していくことにしている。選挙への関心を高める一策になると思うがどうか。

■ 総務課長

選挙啓発には色々なパターンがあると思う。選挙管理委員会などと協議していくうえで取り組んでいければと思う。

■ 議員

熊本県大津町は、2高校に期日前投票所を設置し、生徒だけではなく周辺住民の投票受付、町外から通う生徒の不在者投票もできるようにする予定である。長崎北陽台高校に設置できないのか。

■ 課長

オンライン化が必要にな

り、維持するための財源も掛かる。県選管とも協議しながら考えていきたい。

■ 議員

新有権者や若者への啓発だけではなく、高齢者の投票環境を整えることも必要だと思ふ。それに対応するためには経費も掛かる。しかし、民主主義のコストは、いくら掛かれば高く、いくらで済めば安いというものではない。前例踏襲主義ではなくオーダーメイドの町政運営を行ってほしいが見解を伺う。

■ 町長

色々なことをやっていくことも必要だが、まずは行かない人に選挙に行ってもらうことが大事だと思ふ。意識高揚の啓発を行っていく。



あべ みのる 都 議員

障害者差別解消法の周知と理解を

回答 広報・ホームページ・研修で周知

■議員 「障害者差別解消法」の周知と理解の対応策はどうか。

■町長 「障害者差別解消法」は、「障害者基本法」の理念に基づき国民が障害の有無によって分け隔てることなく、相互に人格と個性を尊重し共生社会の実現を目指すことだ。解消するための対応策は、広報・ホームページによる周知・リーフレットを配布啓発した。職員には、ポータルサイトにて周知し、全職員対象に職員研修会で周知を行う。

■議員 同等の権利や機会、待遇を受けるための具体策はあるのか。

■町長 区別、差別などの不均等待遇を行わないことだ。また、合理的配慮を怠らないことである。長崎県では、「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例」が制定され、施行されている。60件を超える相談が寄せられているので、具体的相談内容などを教示してもらい、本町に

おいても不均等待遇や合理的配慮を怠ることがないよう努めていきたい。

■議員 障害者虐待防止法の本町の現状と取組はどうか。

■町長 25年度に通報が6件のうち5件が虐待として対応、26年度は、4件の通報のうち3件を虐待として対応、27年度は、新規の虐待通報はない状況だ。通報者の内訳は、施設職員が5件、本人が2件、地域住民が1件となっている。虐待の内容は、身体的虐待が5件、心理的虐待が1件、経済的虐待が2件となっている。通報があった際は、個別ケース会議を開催し、虐待者への指導を行い、改善に努めている。

■議員 障がい者の貧困が問題視されている。回避するための就労支援対策はあるのか。

■町長 「障害者総合支援法」の中に、就労移行支援サービスならびに就労継続支援サービ

スがある。就労を希望する人に就労に必要な知識や能力向上のための訓練や職場実習など支援計画に基づき行っている。「障害者雇用制度」が改正され、差別的禁止や合理的配慮の提供が事業主に義務化されることとなる。

■議員 「65歳問題」についての見解を聞く。

■町長 介護保険サービスに完全に移行しない措置を執るので、サービス低下は発生しないと捉えている。



段差もスロープになればラクラクです！
合理的配慮うれしいなあ～

問 若者たちの投票率 向上の対策は
答 若い人への 啓発活動を策定

■議員 若者たちの投票率向上を図る施策はどうか。

■町長 今年2月、明るい選挙推進協議会の委員に、新有権者2人を委嘱した。啓発活動を策定する。



子どもの頃からの「主権者教育」が重要です！

ふれあいセンターの安全対策は

回答 警察 地元と協議したい



なかむら みほ 議員
中村 美穂 議員

■議員

長与町ふれあいセンターの出入口は、朝夕のラッシュ時に長与駅方面へ右折する際、スムーズに出ることが難しい。高田保育所もあり、利用者の安全対策はどうするか。

■町長

出入口の安全対策については、注意喚起の看板やカーブミラーの設置などの検討を進めている。

■議員

都市計画道路高田小学校線の信号機と、ほほえみの家の前の信号機を連動させれば、右折車も出やすくなると思うが、要望する考えはないか。

■企画振興部理事

ループ橋手前の信号機は、押しボタン式であるため、警察、地元と協議したい。

■議員

長崎方面からふれあいセンターはわかりにくい。ループ橋に他の施設も合わせて表示板を設置してはどうか。

■理事

検討していきたい。

■議員

上の駐車場から体育館へ降りる階段は、コンクリートの角がかけていたり、苔が生えているため滑りやすく危険である。修繕が必要だと思うがどうか。

■理事

補修の準備を進めている。

■議員

体育館の水銀灯の交換は、足場を組むため1回10万円以上の経費が掛かる。足場に代わる可動式のものはないのか。

■理事

可動式のものはあるが、免許が必要でありまた器具も高額であるため難しい。

■議員

水銀灯をLEDに替えてはどうか。

■理事

器具など高額になるため、今後も水銀灯で対応する。

■議員

屋根の雨漏りについての対応はどうか。

■町長

施設使用者の支障がないよう補修しながら対応していきたい。

■議員

冷暖房機の使用料をコイン式へ変更できないか。

■町長

経費が高額であり、他の公



ふれあいセンター安全対策を図れ

共施設も納付書方式が多いため断念した。

問 フレックスタイム制の導入

答 導入を検討する

■議員

国は28年4月からフレックスタイム制の拡充をするが、本町に導入する考えはないか。

■総務課長

住民サービスが重要であり、人員配置の問題もあるため、早急に改善するのは難しいが、考えていきたい。

■議員

安心して子どもを産み育てられる町を推進する本町が先進地として導入する考えはないのか。

■町長

ワークライフバランス推進、効率的な業務運営や良好な職場づくり、女性の仕事と家庭の両立を支えるため、フレックスタイム制など柔軟な働き方の導入も検討していきたい。

平戸市図書館建設および運営を調査

委員長 喜々津 英世

●調査期日 2月8日

●調査場所 平戸市図書館

●調査目的

- ・建設の経緯、建物の概要および建設費用について
- ・管理運営について

●研修内容
建設の経緯

18年7月に基本計画策定委員会を設置し、翌年2月に答申が出されたが、その後、総合情報センター建設基本計画策定委員会を設置して検討を重ね、紆余曲折を経て図書館と公民館等との複合施設として、26年4月に着工し27年5月に完成した。

事業費

総工費 12億3000万円

補助金 3億3700万円

起債 8億1000万円

一般財源 8300万円

施設の概要等

・鉄筋コンクリート造2階

(地下1階)建て

・延床面積 約2837㎡

・うち図書館部分 約1295㎡

・収容規模 10万冊

(開架6万冊、書庫4万冊)

・「海の見えるへや」をはじめ、図書館覧スペースおよび設備は充実していた。

入館者数

入館者数は、完成前は約2500人だったのが、28年1月実績は1万2325人と増加している。

貸出者数2.5倍、貸出冊数も2.8倍と飛躍的に増加している。

職員

職員は11人(うち非常勤およびパートは8人)によるローテーション勤務となっている。

●研修を終えて

建設予定地が高台にあるとのこと、反対意見もあったが、最終的には市有地である現在地で、用地問題は決着している。この点は本町も同様の意見もあっている。

本町においては12月議会用地購入の基金造成を、3月議会では用地取得の議案が提案され、2つの議案とも可決している。しかし、図書館建設財源の確保については不透明であり、また、予算規模は20億円を上限としてとの答弁もあっているが、これもまた不透明である。

文教の町長与にふさわしい図書館も必要であるが、今後のランニングコスト等を踏まえての議論も必要である。議会には議決責任があることから、議論を深めより良い選択をしなければならぬ。

タブレット端末導入について調査

委員長 饗庭 敦子

●調査期日 2月10日

●調査場所

・福岡県篠栗町・嘉麻市

●調査目的

・タブレット端末導入

●研修内容

篠栗町議会

導入費用

初期費用 約900万円

システム導入費 300万円

WiFi設置費 600万円

維持費用 約400万円

通信費 約300万円

保守点検委託料 100万円

タブレットはiPad Air。システムはスームスミーツィンゲ、庁舎内にPCを整備し運用は業者が行っている。

議案書、資料準備の職員の負担軽減等と紙資源の削減。また議員活動の向上、議案説明をタブレットからモニターに表示して情報を共有するなどのメリットがある。今後の課題はランニングコスト削減、さらなるペーパーレス化である。

嘉麻市議会

導入費用

26年度 約450万円

27年度 約460万円

通信費、クラウド使用料、講師謝礼、備品購入、タブレットはAndroid Xperiaを使用。システムはSidebooksクラウドを利用し入札により運用業者を選定した。

27年度からは完全ペーパーレス化、議員の利便性向上、執行部・議会事務局の負担軽減などのメリットがある。今後の課題は、文字の大きさ、スキルの差、活用範囲の拡大、更新時の機器の取り扱いである。

●研修を終えて

本町での導入を考えると嘉麻市のSidebooks、クラウド使用が費用対効果も含めて適していると思う。

また議会報告会での住民の質問にタブレットを利用して資料をその場で提示できるなど、住民への情報公開にもつながるので議員間で十分議論し進めていきたいと思う。それと同時に執行部および議会事務局との連携が重要であり、執行部と同じタイミングでの導入を目指したい。

人事案件

固定資産評価審査委員の選任

委員の任期満了に伴い、全会一致で再任に同意しました。
宮崎氏のご活躍を期待します。

▼委員 宮崎 安枝さん(嬉里郷)

議会広報広聴常任委員会では、「笑顔」をテーマに表紙の編集をしています。
そこで、住民皆さまから表紙写真を募集いたします。

- 郵送 〒851-2185 長与町嬉里郷 659-1 長与町議会事務局
「議会だより表紙写真」行 とご記入ください。
- 持参 役場 4階議会事務局まで

※候補となる写真が多数の場合は、掲載されない場合があります。
※おおむね、1年以内に撮影された写真を対象とさせていただきます。
※掲載にあたっては、写真の季節なども考慮させていただきます。
※応募される際には、被写体となっている方(未成年の場合は保護者)の承諾を受けておいてください。
※公的な行事・イベント等で撮影された写真を優先的に掲載します。
※お貸しいたいた写真は後日お返しします。

28年第1回定例会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	浦川圭一	中村美穂	安部都	饗庭敦子	安藤克彦	金子恵	分部和弘	西岡克之	岩永政則	喜々津英世	山口憲一郎	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	内村博法	
執行機関	長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町職員の退職管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町行政不服審査会条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町特定教育・保育施設の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	土地の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成27年度長与町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成27年度長与町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成27年度長与町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成27年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成27年度長与町下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成28年度長与町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成28年度長与町駐車場事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成28年度長与町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成28年度長与町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成28年度長与町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成28年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成28年度長与町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成28年度長与町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町固定資産評価審査委員会補欠委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
長与町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
平成27年度長与町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
議会	長与町議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	

(○)賛成 ▼反対 ■棄権 一欠席
※ 議長は採決に加わらないため「※」で表示

傍聴席から

3月議会の傍聴者は

延べ **80人** でした

皆さまの声は抜粋、要約させていただきました。
たくさんのご意見ありがとうございました。

どう考える財政問題

財政の責任は、町長と職員だけにあるのではなく予算に承認を与える議員も重大な責任があります。現在は少子高齢化が重大な問題であり、図書館の優先順位は低いと思います。このままでは少子高齢化対策に充てる財源はなくなります。「財源問題をどう考えるのか」という言葉は議員全体に向けられていると思います。

(60代 男性)

コミュニティバスの導入を議論

コミュニティバスの導入については、真剣な論議がされておりました。「最初は国から補助がでて、あとは自立が求められる」「財政的にはどうか」等々、長与町の議員さんは、その職責を果たしていると胸を張っていると思います。(60代 男性)



次の定例会は **6月7日(火)** の予定です。 **傍聴をお待ちしています。**

議長交際費

28年1月1日から3月31日までの
総額と件数

- 寸志・慶祝など…………… 60,000円(8件)
- 弔慰…………… 0円(0件)
(生花スタンド・香典など)
- 視察研修土産代…………… 0円(0件)

支出合計 60,000円(8件)

議会情報を発信中！コメントをお待ちしております。

— 長与町議会 — **facebook** いいね！ をよろしく
お願いします。

現在 **396名**
(3月末)

facebook

QRコード

<https://www.facebook.com/nagayochogikai>

編集後記

「春麗ら」漢字で書くこと柔らかさが伝わりません。しかし、「春うらら」どうでしょう。文字が持つ魔法のように、目の前に風景までもが広がる感じがします。文字だけでなく、文章も同様、伝わり方は工夫次第でわかりやすくなるものです。私たちが手掛ける「議会だより」を読者である住民の皆様手に取ってもらったとき、議会が見えてくるような紙面づくりのために試行錯誤しながら作成しています。今後ともつながる広報に取り組んでいきます。(金子 恵)

議会広報 広聴常任委員

- 委員長 金子 恵
- 副委員長 安部 都
- 委員 浦川 圭一
- 委員 中村 美穂
- 委員 分部 和弘
- 委員 岩永 政則
- 委員 吉岡 清彦
- 委員 竹中 悟



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。